

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	都市整備部都市計画課		■担当係	住宅政策係
■評価事業名称	柏野住宅団地分譲事業			
■事業開始年度	平成1年度			
■評価事業コード	070400 - 206	■会計区分	宅地造成特別会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	01 快適な居住環境の形成		
	■施策	01 快適な住環境の整備		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市総合計画			
■事業の目的と概要	廉価で優良な住宅地の提供。第2柏野住宅団地分譲 分譲区画5区画。第3柏野住宅団地 分譲区画72区画。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	第2柏野住宅団地分譲事業	宅地購入希望者	分譲地区画管理、販売PR、登記事務 平成27年度販売目標1区画 (※第2・第3柏野住宅団地合計)	分譲地区画管理、販売PR、登記事務 平成27年度販売0区画
02	第3柏野住宅団地分譲事業	宅地購入希望者	分譲地区画管理、販売PR、登記事務 平成27年度販売目標1区画 (※第2・第3柏野住宅団地合計)	分譲地区画管理、販売PR、登記事務 平成27年度販売2区画

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	445	668	1,559	1,475	
人件費	1,023	916	1,809	968	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,468	1,584	3,368	2,443	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	第2柏野住宅団地分譲事業	1区画	0区画	1区画	1区画	販売区画数
02	第3柏野住宅団地分譲事業	1区画	1区画	4区画	1区画	販売区画数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調  
☒ B. 概ね順調  
☐ C. 遅れている

達成状況の分析

平成27年度は柏野第3住宅団地で2区画の販売があり、事業計画を上回る結果となった。

問題点・課題等

残区画数が多く、より一層の販売促進が必要である。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ  
☒ 特定されるが多数に及ぶ  
☐ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☒ 大きな不利益やリスクが生じる  
☐ ある程度の不利益やリスクが生じる  
☐ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☐ 類似の事業はない  
☐ 類似の事業はあるが競合はない  
☒ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている  
☒ ニーズは変わらない  
☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い  
☒ 順位が中程度  
☐ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い  
☒ 順位が中程度  
☐ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である  
☒ 他と同程度の事業である  
☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい  
☐ 民間委託等の拡充が十分に可能  
☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☐ 今以上の効率化や改善は難しい  
☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能  
☐ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策

販売価格の改定とともに、個人だけでなく法人や企業等への宣伝や働きかけを行う。

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充  
☒ II. 継続  
☐ III. 縮小  
☐ IV. 廃止・休止  
☐ V. 完了